

掲載号：秋田県病薬会報 第37号

発行月：平成25年3月

独立行政法人 労働者健康福祉機構 秋田労災病院

薬剤部長 金田一 誠

秋田労災病院は、大館市の東南部、米代川沿いの春の桜・秋の紅葉が美しい大滝温泉にあります。北秋田地方における勤労者医療及び地域医療に対応できる救急体制を採っています。

<病院の概要>

- ・ 病床数：250床（一般病棟250床）
- ・ 診療科：内科（血液、腎、膠原病科）、消化器科、外科、整形外科、神経内科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、麻酔科、小児外科、放射線科、検査科、健康診断部、産業保健科、勤労者脊椎・腰痛センター、勤労者予防医療部
- ・ 院外処方箋発行率：95%
- ・ 温泉利用のリハビリテーション



- ・ 薬剤部：薬剤師7名（日病薬がん薬物療法認定薬剤師1名、NST 専門療法士1名、秋田県糖尿病療養指導士3名、日病薬生涯研修認定薬剤師5名、日本薬剤師研修センター認定薬剤師1名、日病薬認定指導薬剤師1名）

<部長コメント>

当院薬剤部は、ほとんどの薬剤師が5年以上のベテラン薬剤師であり、様々な専門や認定の資格を取得しています。チーム医療では、ICT、褥瘡対策等のチームに参加しTDMに関するオーダーや処方提案等職能を発揮しています。DIもリニューアルし収集した情報にできるだけリアルタイムに配信しています。また、病棟薬剤師との症例報告では、副作用や病棟で起きている問題点を共有し内容を記録しています。現在は、病棟薬剤業務実施に向けて準備を進めているところです。

<写真コメント> (写真の下のコメントです)



・麻薬管理



・調剤室：初期鑑査にて禁忌・相互作用チェック



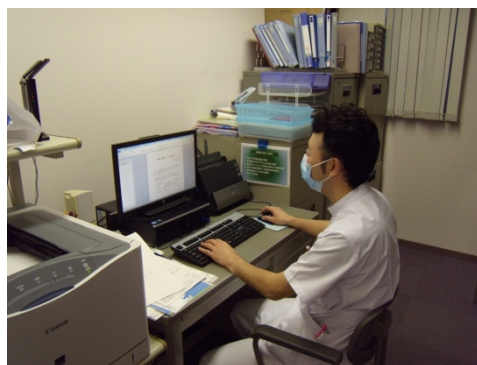
・調剤室：薬効別で、薬学生に分かりやすい配置



一包化調剤



・調剤室：最終鑑査



・医薬品情報管理室：DI ニュース、DSU、適正使用情報、薬事審議委員会報告、医薬品集改訂などを作成、院内問い合わせへの対応



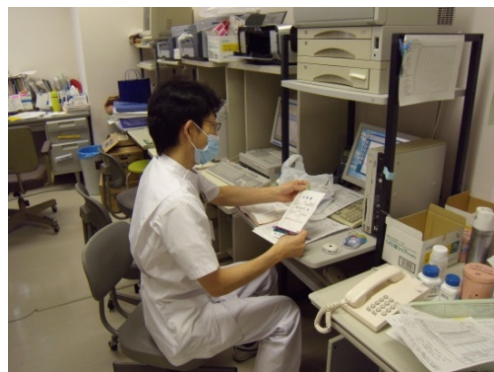
・注射室：専用カートにて病棟へ払い出し



化学療法レジメン管理



・無菌製剤、抗がん剤ミキシング



・病棟業務：入院時持参薬鑑別



・病棟業務：骨粗鬆症治療の自己注射指導が多くなっています



・チーム医療（一例）：ICT ミーティング



褥瘡ラウンド